

11 参考

(1) 要領・運用マニュアル等のホームページアドレス

山梨県及び国土交通省の電子納品要領・基準，ガイドライン，Q&AなどのURL（ホームページアドレス）は以下のとおり。

要領・基準等	URL
山梨県県土整備部	
電子納品要領	http://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/49479008234.html
電子納品運用マニュアル	
電子納品に関する Q&A	http://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/08647395277.html
電子納品に関する様式	http://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/02360792716.html
山梨県県土整備部電子納品チェックソフト	http://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/21791346086.html
国土交通省・その他参考	
電子納品要領・基準類	http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/
電子納品ガイドライン	http://www.cals-ed.go.jp/cri_guideline/
電子納品 Q&A	http://www.cals-ed.go.jp/inq_qanda_old/
SXF ブラウザ	http://www.cals-ed.go.jp/sxf_what/
境界座標入力支援サービス (業務・工事管理項目の境界座標入力支援・国土地理院)	http://psgsv.gsi.go.jp/koukyou/rect/index.html
TECRIS コード表 (業務管理項目を入力する際に使用)	http://www.cals-ed.go.jp/tecris/ http://ct.jacic.or.jp/corporation/howto/act_for/application_t.html
CORINS コード表 (工事管理項目を入力する際に使用)	http://www.cals-ed.go.jp/corins/ http://ct.jacic.or.jp/corporation/howto/act_for/application_c.html

※電子納品質問集に掲載された回答は、本運用マニュアルと同等に扱う。

(2) CALS/ECについての参考図

1) CALS/ECの概要

CALS/ECは下図に示すように「情報の電子化」「通信ネットワークの利用」「情報の共有化」の3要素で成り立っている。

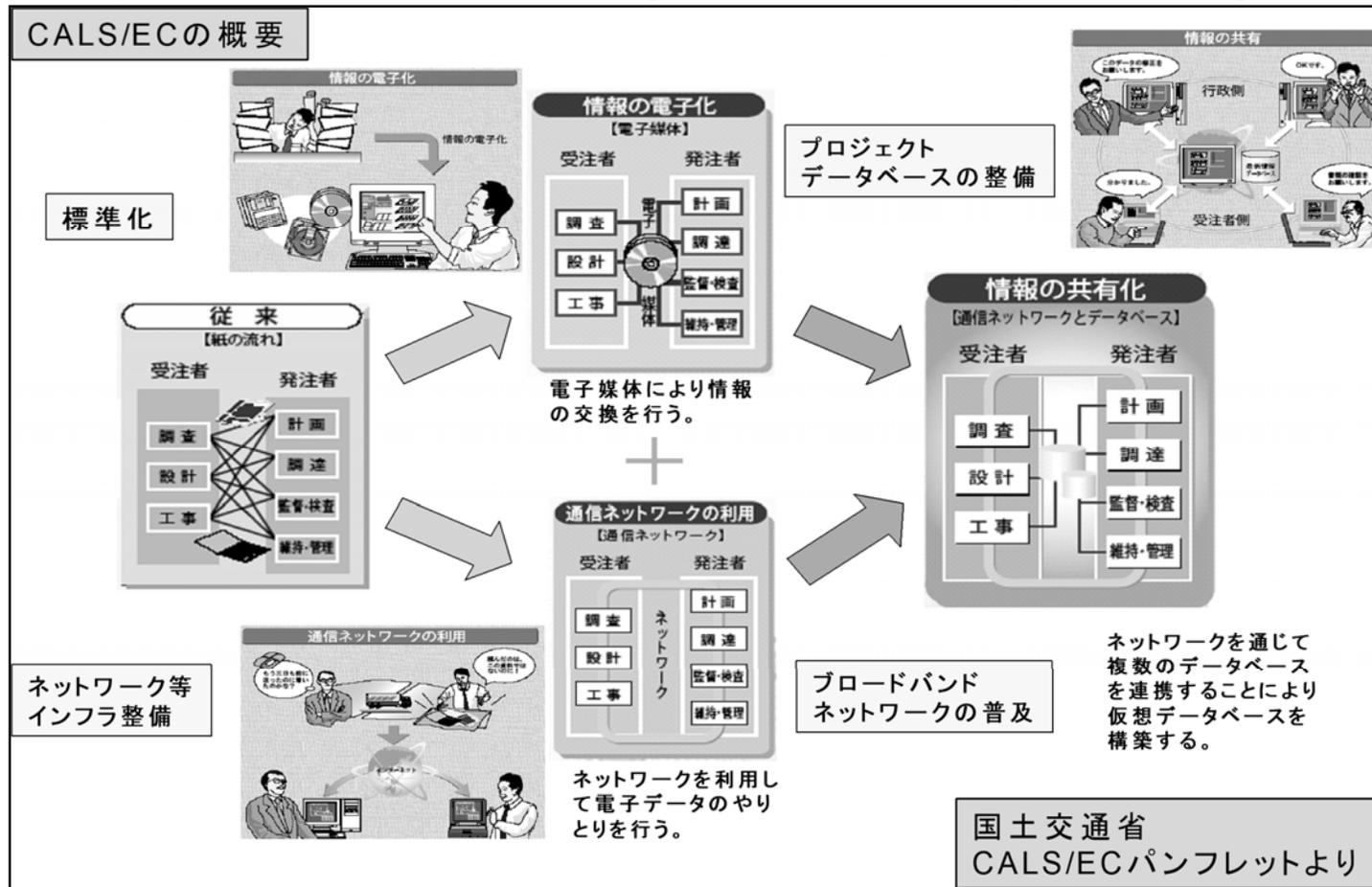


図 11-1 CALS/ECの概要

2) CALS/ECのメニュー

CALS/ECを具体化するためには、個別の施策を、全体の位置づけや流れを考慮しながら進めていく必要がある。これをメニューとして表したのが下図となる。

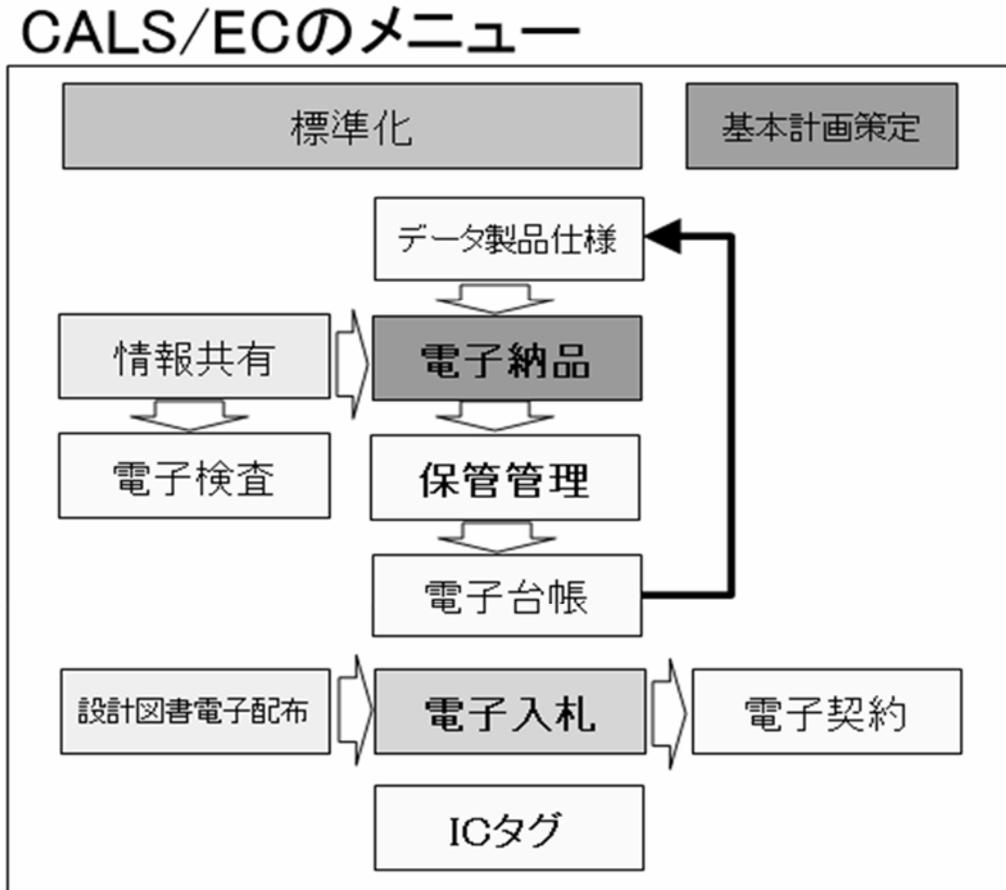


図 11-2 CALS/ECのメニュー

3) データ作成に関する各種の規定について

建設に関わるデータを、測量、調査、設計、施工、管理にわたるライフサイクルで利用する為には、データ作成に関する各種の規定が必要となる。以下は道路、都市計画分野の例を示したものである。

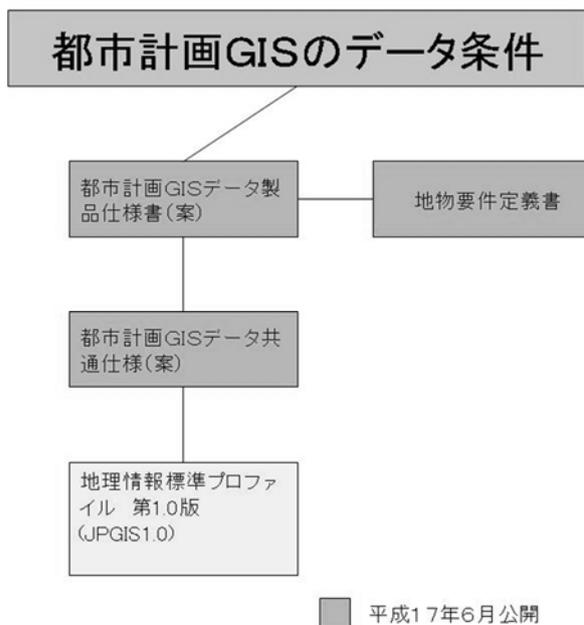
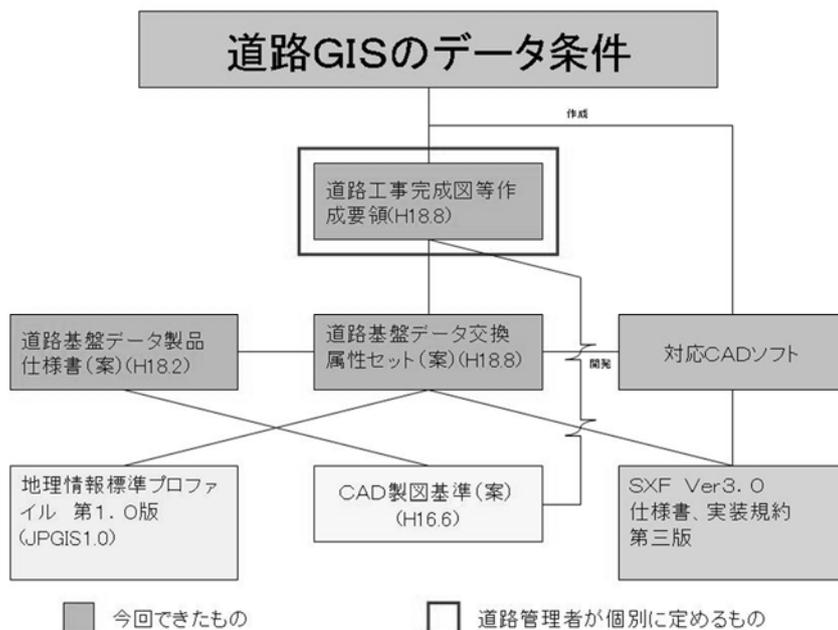


図 11-3 データ利活用のために必要な仕様の例

4) データ変換に関する標準について

JACICの建設情報標準化委員会・電子地図/建設情報連携小委員会では、測量、設計、施工、管理のライフサイクルでのデータ交換に関する標準について検討している。

この小委員会で検討された「拡張DM-SXF変換仕様(案)」については、平成18年6月に公開されており、「CAD-GIS連携の手引き書(案)」については、平成19年11月に公開されている。

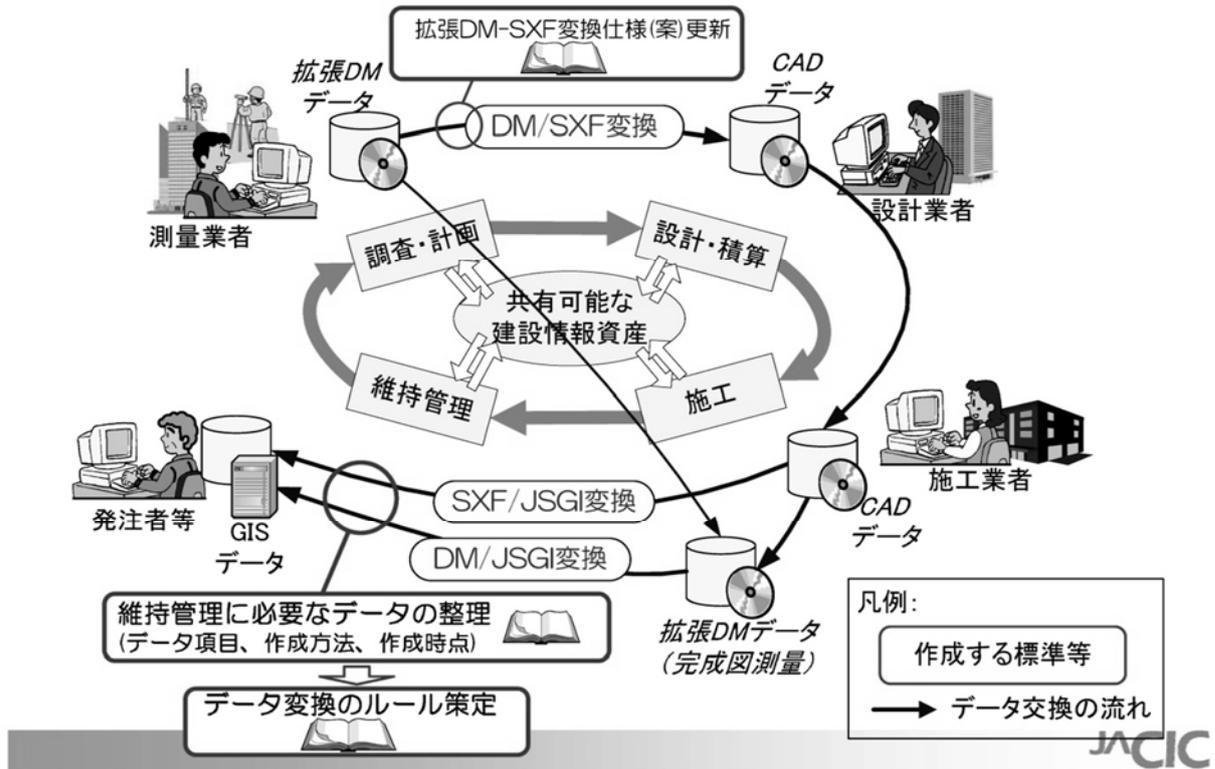


図 11-4 DM,CAD,GIS 間のデータ変換に関する標準

出典：建設情報標準化委員会資料